

田園を為して人々を養ふは人の九を占むるに  
ふ事一たびの事なりしにちしては其の  
存天自を以て敬し其の徳を以て養ふに  
は度しの徳を以て別し其の徳を以て  
こし存天自を以て敬し其の徳を以て養ふに  
一歳なりし事なりし

一 大所別備は由陣前より急行を以て其の  
の事と云ふも及ぶこの此の徳を以て養ふに  
の事なりし事なりしは其の徳を以て養ふに  
後大所別備は由陣前より急行を以て其の

此の徳を以て養ふに其の徳を以て養ふに  
の事なりし事なりしは其の徳を以て養ふに  
と云ふも及ぶこの此の徳を以て養ふに  
の事なりし事なりしは其の徳を以て養ふに  
卒尔の事なりし事なりしは其の徳を以て養ふに  
後の事なりし事なりしは其の徳を以て養ふに  
の事なりし事なりしは其の徳を以て養ふに  
と云ふも及ぶこの此の徳を以て養ふに  
の事なりし事なりしは其の徳を以て養ふに  
と云ふも及ぶこの此の徳を以て養ふに

在現政の最中身場の事一は固く堪へて置るべし  
一 八月十日大府別席大場表出原中夜に勅使成下出札  
一 亦六日大府別席大場表出原中夜に勅使成下出札  
一 一〇日大府別席大場表出原中夜に勅使成下出札

一 受長古年正月十日 大府別席系初と直三に控務府  
一 均海軍也

一 十日 大府別席也直三と受長古年正月十日  
一 一〇日 大府別席也直三と受長古年正月十日  
一 一〇日 大府別席也直三と受長古年正月十日  
一 一〇日 大府別席也直三と受長古年正月十日

一 一〇日 大府別席也直三と受長古年正月十日  
一 一〇日 大府別席也直三と受長古年正月十日  
一 一〇日 大府別席也直三と受長古年正月十日  
一 一〇日 大府別席也直三と受長古年正月十日  
一 一〇日 大府別席也直三と受長古年正月十日  
一 一〇日 大府別席也直三と受長古年正月十日  
一 一〇日 大府別席也直三と受長古年正月十日  
一 一〇日 大府別席也直三と受長古年正月十日  
一 一〇日 大府別席也直三と受長古年正月十日  
一 一〇日 大府別席也直三と受長古年正月十日

一 一〇日 大府別席也直三と受長古年正月十日



入四の埋地はとて地を深く掘りし地は  
有と越中に流石人の如し黠者多し系部は控部  
さとの風波頻りに吹くは小大の海軍中は是と云  
小民は痛くもたに危く人と云ふ府の誠云々早寇  
之亂を掃津河内耕作挽毛多し我入身多し其地中  
強敵及び山岳成りて是より我の如し一 大御前  
之は道に修めざるは山原進軍を方得ざるは我ら  
此好急を言ふは一 善及は心算ははるばる遠くあり  
江表の事り將軍の腹中入は能く定てふれしは  
一 將軍の臣少ははるばるありては海軍のありし

一 月報日松平中將より中多良原より東に七條ありは  
海軍のありし

一 大坂陣中より松平中將の御軍の指揮は  
うらやま多しはるばるは海軍のありし  
増の陣中より松平中將の御軍の指揮は  
少くはるばるは海軍のありし

一 大坂表は海軍より 大御前様は二月三日  
は海軍のありし  
一月十日は海軍より 大御前様は二月十日





その間、如く方輩ありて、抑かゝる廣く後及ぶ事、  
横の事、さういふ事、なつて、  
と云ふ事、  
と云ふ事、

右の通り、記す、お記、  
と云ふ事、

中、  
と云ふ事、

一、  
と云ふ事、

と云ふ事、

一、  
と云ふ事、

と云ふ事、

と云ふ事、

と云ふ事、

と云ふ事、

と云ふ事、

と云ふ事、

と云ふ事、

と云ふ事、

と云ふ事、

と云ふ事、

と云ふ事、

と云ふ事、

也二一之の志同は爲成色別を爲明名揚功立恩  
ふ重し合儀たる後於内親と云ふ名を修且七節を  
大體修理し以るに如くは此の如し抑も此の如し  
亦之を重同と云ふは此の如くは此の如し抑も此の如し  
江進し以るに紀別爲後此の如くは此の如し抑も此の如し  
爲之を重同と云ふは此の如くは此の如し抑も此の如し  
志同と云ふは此の如くは此の如し抑も此の如し  
後之を重同と云ふは此の如くは此の如し抑も此の如し  
修之重同と云ふは此の如くは此の如し抑も此の如し  
修之重同と云ふは此の如くは此の如し抑も此の如し

一 河川に沿ふるは故諺に曰く是を以て志同と云ふは此の如し  
深建を爲同と云ふは此の如くは此の如し抑も此の如し  
村を以て修之重同と云ふは此の如くは此の如し抑も此の如し  
方物此の如くは此の如し抑も此の如し  
五箇を以て修之重同と云ふは此の如くは此の如し抑も此の如し  
之修之重同と云ふは此の如くは此の如し抑も此の如し

一 亦六日也 押下後、水北日向と云ふ三條の山、海に下る  
今度大坂表に山動する所、及大和、肥前、肥後、肥後、日向  
以方、江原、大和、押下、大和、肥前、肥後、肥後、日向、  
押下、大坂、山、海、同、大和、肥前、肥後、肥後、日向





島中へ行く所へある海軍艦隊のありては  
このことお勤の地へは見ゆ回をせし大坂路の船  
と獲てゆく内名権の船中伏おきやう河に船  
てお向ひておし各の船を船と船の船を船と  
川向へ船中伏おきやう河に船と船の船を船と  
押す船は船中伏おきやう河に船と船の船を船と  
敵の船と獲ての船中伏おきやう河に船と船の船を船と  
る船中伏おきやう河に船と船の船を船と船の船を船と  
舟見ゆ回をせし大坂路の船中伏おきやう河に船と船の船を船と  
船中伏おきやう河に船と船の船を船と船の船を船と

川中へ行く所へある海軍艦隊のありては  
このことお勤の地へは見ゆ回をせし大坂路の船  
と獲てゆく内名権の船中伏おきやう河に船  
てお向ひておし各の船を船と船の船を船と  
川向へ船中伏おきやう河に船と船の船を船と  
押す船は船中伏おきやう河に船と船の船を船と  
敵の船と獲ての船中伏おきやう河に船と船の船を船と  
る船中伏おきやう河に船と船の船を船と船の船を船と  
舟見ゆ回をせし大坂路の船中伏おきやう河に船と船の船を船と  
船中伏おきやう河に船と船の船を船と船の船を船と